

教解

假令開除式

一

二

三

如此云

右を以て式故小実廉右宗四倍して三寸平方果扣
を加はば二寸平方一尺以高軒を以てはば
軒二廉二倍はを以て除く定高はを以て

假令開除式

一

二

三

如此云

平を以て式故実廉右宗四倍して九寸平方果
二寸平方を以て三寸平方一尺以高軒の内
方二寸を減くはば二倍はを以て除く定高

軒を以て

假令開除式

一

二

三

如此云

右を以て又少を以て式故実廉四倍してはば
軒を以て方果扣を減くはば余軒を以て
以高扣を以て方寸を以て右に方寸を減くは
は右廉二倍はを以て除くはば定高はを以て
右に少高はを以て

假令開除式

一

二

三

如此云

方面を以て式故実廉右宗四倍して三寸平方果
以高軒を以て除く定高軒を以て

野沢長惠

関流算法卷之

立方九回歌

一一一 二二八 三三七 四四六 五五五

六六三 七七一 八八三 九九七

用立方新術

積を算盤に中位を置て定むる位を足す

初商と約互

初商再余界を定より減し余りを除実とす
除実と約互

初商除

三除歩

次商と約一歩

初商と約一歩を
一歩除るなり

次商界を減歩

三周

初商と約互

次商再余界を減歩

七畿商を求るも初商餘より交り列す

制法操法一用也但三商を求るも

初次の商と倍也運法も初商を概し次商

を約し得る制法なり一之商除得る

四商心と約互

次商再余界を減歩も位と見らる

初商と約一立る位と定むる也

商除三除も初商限有る也

右委く終末丹記しんし好し書しぬ

数解

一積一万六千六百二十五間有り立方面と同

答曰二十五間

初日積一万六千六百二十五間を去りて実と委

約し初高解を得

実の内より初高再乗せ八よりを減らす

初高除得子

三除得也

初高除得次高五

次高界辭を減し得子

三因得卯

初高を因りて辰二五二

次高再乗界二五二を減りて実と止

初次高相係り二十五間を以て是定高

一積十四万八千八百七十七間あり立方面同

答曰五拾三間

一積三十五万七千九百二十一坪あり立方面二百

差日七十一間

一積三万五千九百二十七坪あり立方面二百

差日三十三間

一積三十二万八千六百〇九坪あり立方面二百

差日六十九間

一積五十五万一千三百八十八坪あり立方面二百

差日八拾五間

一積一億七千九百七十二万二千二百六拾五坪あり

立方面二百

差日六百五拾二間

測日積三億七千九百七十三万二千二百六拾五坪あり

約一億七千九百七十三万二千二百六拾五坪あり

和島陸海子

三陰以也

初高陰得次高同

次高果二十五歩を減して以子

三因以也

高同以辰高二十歩

次高再果二十五歩を減して高四歩 余得爰と作

○ 初次高如陰以子

三陰以也

初次高如陰以三高也

三高果二十五歩を減して以子

三因得也

高同乃初次高以辰二十五歩

三高再果果二十五歩を減して別爰と作

初次三高同係して高四歩を以て

定高とす

一積一信一五の八万四千六百四十四

三万四千六百四十四

善田四百八拾一畝

一積二億四千四百二十四万。六百二十五坪阿り

五方西河阿

善田五百二十廿畝

一積三億九千八百七拾八万五千二百六十六坪阿り

五方西河阿

善田七百七十六畝

一六億七千九百十九万五千四百三十九坪阿り

五方西河阿

善田八百七十九畝

一九億六千六百七十。万四千八百。三坪阿り 五方

西河阿

善田九百八十七畝

一積一五八〇三平。億又千六百九十二万五千七百
五十二百有り立方面と云

三三〇又千六百七十八百

初日積 一五八〇三平。億又千六百九十二万五千七百五十二百

竹々々 初高除を以て 空の内より初高再乘内一平 百又十の位を減止有り

初高除は子

三除は也

初高除は次高積

次高界 三十一を減て 三三〇

三同は知

高同得辰

次高再乘 二億千七百五十二平を減て 余 七十四億 四千万

二億五千七百五十二平 を減 実と云

○初次高初除得子

三除は也

初次高初除は三高積

三高界 四十九 を減て 余の位

三同は知

高田得辰

之高再宗界 三百三十一を城 七位七千

三百二十七 二百三十一を城 二百三拾

○ 初次之高初隆得辰子

三隆得辰

初次之高初隆得辰高初

高初界 三百三十一を城 二百三拾

三隆得辰

高田得辰

高田再宗界 三百三十一を城 七位七千

初二三四之高初隆得辰高初

定高と高初

一積一萬二千二百七十九万七千七百七十九

何り 五百 四百 三百

高田二万二千六百

一積一萬三千八百〇〇三千二百八十一万二千六百

アリ立方面積

差のふりある二十寸

一積二千四百三十二倍ふぬる八千四百七十一る寸
あり立方面積

差のふりある二十寸

一積七千〇六十一倍ふす七る八十二万七千六る二十
寸あり立方面積

差のふりある。寸

一積七千三百〇四倍ふす八る九千七万二千二る寸
あり立方面積

差の九千〇〇六寸

一積八る〇〇百〇八る年三倍三千六る二十八万二千
八る七千六百あり立方面積

差の九万二千八る三十寸

術曰積八萬〇〇〇八萬三千三百
二十分二千八百七十九步 五子ありて為算

約得初高九万美の内ヨリ此初高再字中
七万九千九百位を減す

初高初除以子

三除得廿

初高除得次高二千

次高中端を減して得算

三周得卯

高周得辰

次高再字用八位を減して余
二十一萬三千九百五十三位

三十六萬二千八分
二十八萬七十五 算算と算の

○ 初次高初除以子

三除得廿

初二高初除以三高八分

三高算計を減して算

三周

高同

三高再字算 又後二千
算二十八分 二而を減
二千七百七十九 七算算と算
算 九千四百
又廿八千